



『「冬のやまがた」雪道運転体験&暮らしセミナー』を開催しました！

『「冬のやまがた」雪道運転体験&暮らしセミナー』開催レポート

11月22日（土）、村山市にて「冬のやまがた」雪道運転体験&暮らしセミナーを開催しました。美しい雪景色とともに独自の冬の暮らしが広がる山形。移住後初めての冬を迎える方や、雪道運転に不安を感じる方に向けて、安心して冬を過ごすための知識と体験をお届けするプログラムです。今回は、ロードサービス・交通安全の専門家であるJAF山形支部の全面協力の下、**雪道を想定した疑似運転体験と座学**、さらに**先輩移住者による暮らしセミナー**の2部構成で実施しました。

■第1部 | 雪道運転体験&座学

会場駐車場に設置された「低μ（ミュー）マット」により、雪道のスリップを疑似体験しました。時速20kmと30kmでブレーキを踏み比べながら、わずかな速度差が停止距離に大きく影響することを体感。「スピードを落とす」、「急がない」ことの大切さを学びました。続く座学では、疑似体験の振り返りから、冬道の安全運転に欠かせない様々な知識を映像を交えながら学びました。

■第2部 | 暮らしセミナー ～先輩移住者の冬のリアル～

第2部では、山形での冬を経験している先輩移住者3名をお招きし、**生活面のリアルな冬対策**についてお話いただきました。

冬の服装、雪かき道具の選び方、ご近所との助け合いや地域の習慣など、日常に根ざした体験談が次々と紹介され、「大変なこともあるけれど、その中にも楽しさを見つけていける」というメッセージが印象的でした。会場からは大きく頷く姿が見られ、また、質問も多く出されるなど温かい雰囲気にながらのセッションとなりました。

今回のセミナーを通して、参加者のみなさんが”冬のやまがた”への不安を少しでも自信に変えるきっかけ”になっていたら嬉しく思います。

当日の様子



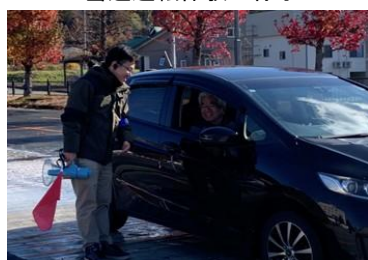
雪道運転体験の様子



低μ（ミュー）マットで体験



JAF山形支部による座学



JAF山形支部よりアドバイスを受ける参加者



先輩移住者による暮らしセミナー



集合写真